デジタルサポーター活動参考事例集

静岡県企画部
デジタル戦略課

活用事例紹介①

「高齢者向けスマートフォン教室の開催」

●県営団地に居住する高齢者を対象とし、写真・動画の撮影方法や災害時のスマートフォン活用方法に関する操作説明を行った。

●沼津市防災アプリの二次元コードを読みとり、スマートフォンを活用した災害時の安否情報を確認する方法などの知識を身に着け、防災に対する意識を高める事が出来た。

＜実施風景＞



活用事例紹介②

「自治会役員を対象とした情報発信講座の実施」

●自治会役員を対象としたＬＩＮＥやオープンチャットの使い方などをレクチャーし、参加者一人ひとりが体験

●配布物や電話による非効率な伝達から一斉に情報発信ができるようになった

●スマホを使って離れた場所との連絡やコミュニケーション手段として、役員だけでなく一般会員向けに取り入れていくきっかけ作りになった

＜実施風景＞



（ＮＰＯ法人静岡団塊創業塾）

活用事例紹介③

「全営業店でスマホ基本操作に関する相談対応を実施 」

●令和６年２月19日（月）から全営業店で高齢者向けのスマホ相談対応を開始

●デジタルサポーター育成研修を受講した部署から、全店に対して、高齢者等からのスマホ基本操作相談依頼があった際の対応方法を周知

●全店で営業時間中に来店客や訪問先の顧客からスマホ基本操作の相談があった場合、デジタルサポーター育成研修やマニュアルに則った相談対応を実施



活用事例紹介④

「高齢者向けスマホ相談会の開催」

●地域の高齢者を対象とした、無料で参加できるスマホ相談会を開催

●ふじのくにデジタルサポーターに認定された職員が、スマホでマイナンバーカードの取得や健康保険証との紐付け、キャッシュレス決済などの個別相談に対応



活用事例紹介⑤

「視覚障害者向けスマートフォン講座の開催」

●視覚障害のある人がスマホ操作をする際の支援をするための講座を開催。弱視向けアクセンシビリティ設定、アプリ紹介などを行った。

●視覚障害のある方本人がスマホを使用する際の支援を行う講座を開催。見えない人への情報の伝え方や音声読み上げ機能を使いやすくする設定などを行った。

＜実施風景＞





